

令和7年度 自己評価及び学校関係者評価委員による評価

※評価:4段階 4(十分である)、3(おおむね十分である)、2(不十分である)、1(改善を要する)

分野	番号	評価項目	令和7年度	
			自己評価	学校関係者評価
学習指導	1	自ら学ぶ姿勢を生徒に身につけさせるため、学習意欲を高める授業や適切な家庭学習課題を与えている。	2.9	3.4
	2	生徒の学力・学習の状況を把握し、進路講習や検定受験など個に応じた指導を適切に行っている。	2.9	3.4
	3	定期考査や普段の取組などをもとに、適切に評価を実施している。	2.9	3.0
生徒指導	4	生徒の規範意識や他者を認める意識を高め、安全で安心して学べる環境が保たれている。	3.1	3.8
	5	学校行事や部局活動へ主体的に取り組むことができる環境がつけられている。	3.3	3.8
	6	保護者と情報を共有し、いじめや問題行動などに適切に対応している。	3.2	3.4
進路指導	7	面談の実施や進路情報の提供により、生徒の進路に対する意識を高めている。	3.1	3.4
	8	生徒一人一人の能力・適性を把握し、進路実現に向けた指導を行っている。	3.0	3.4
	9	外部講師や地域と連携し、社会人や職業人としての意識を高めている。	3.1	3.8
健康・安全指導	10	生徒の健康や安全について適切に情報提供や指導を行い、生徒の健康に対する意識を高めている。	3.6	3.8
	11	防災や防犯、交通安全に係る適切な教育を実施し、生徒の安全に配慮した判断力や行動力を高めている。	3.1	3.8
信頼される学校づくり	13	広報やホームページなどを通して本校の教育活動に係る情報を発信し、地域の声に耳を傾けている。	3.6	3.8
	14	PTA活動は、多くの保護者や教職員が参加できる活動になっている。	3.2	3.6
自由記述欄	<p>【委員のコメント】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引き続き教育の質を高めながら着実に「働き方改革」を進め、先生方が心身共に健康でご勤務されますことを祈念します。 ・振り返り(アクティブ・リコールやリフレクション)の時間を確保して、生徒が自らの学びをメタ認知できるように引き続きお導きいただきたいと思ひます。 ・経営シラバスに基づいて教育活動が推進され、その成果も表われてきていると感じます。教職員のみならず、さらに向上を目指して実践いただき、滝西がさらに魅力ある地域の学校となるよう期待しています。 ・学校全体で前向きな思いで進めていっている姿が見えていると思ひます。 			